

# 輝人

かがやきびと

このコーナーでは仕事やプライベートで

“輝人”を紹介します。

第33回は、アカカベ薬局ポップタウン住道店で

管理薬剤師として活躍する、

吉田 理紗さんをクローズアップします！

## 負けず嫌い、だから頑張れた。 One of themじゃない、 Only oneな私で歩む日々。

### 大勢の中の誰かではなく “私”をみてる会社

中学生の時には、すでに薬剤師になることを決めていたという吉田さん。「理系の科目が好きで、それを活かして就ける仕事ってなんだろうと考えている時に、両親が勧めてくれた職業の一つにあったのが薬剤師でした。」それ以来、薬剤師になるという目標に向かってまっしぐらに、高校、大学生活を歩み、就職活動でアカカベに出会った。「大勢の中の誰かではなく、私という存在をちゃんと認識してもらえる会社で働きたい、という思いをずっと持っていました。店舗を見学させていただいたり、リクルーターの方とお話をする中で、この会社なら自分が理想とする働き方ができると思い入社を決めました。」

### 毎日が反省会だった、 入社1年目

入社後に配属されたのは、アカカベの中でも繁忙な店舗の上位に入る上新庄店。入社当時のお話を聞いてみた。「とにかく目の前の事をこなすのに精一杯で、入社してから帰るまでがあっという間でした。先輩たちから教えていただくようには上手く対応できないことばかりで、できない自分が悔しくて、ずっと反省会をしているような日々でした。」できない自分に向き合い落ち込む日々。そんな吉田さんを奮い立たせたのは、他の誰でもない“負けず嫌い”な自分だった。「毎朝早め



吉田さんの  
大切にしている言葉

#### 「しんどいことしたら、ええことある」

学生時代の恩師からいただいた言葉です。  
渦中にある時は大変なことほど、後から振り返ると得るものが大きい。  
この言葉を胸に何事にもチャレンジする気持ちを大切にしています。

吉田 理紗 2018年4月 新卒入社  
(よしだ りさ) 初配属は上新庄店。その後、扇町店、谷川店を経てポップタウン住道店に管理薬剤師として着任。

フード店で勉強をしてから入社するようになりました。前日を振り返って、わからなかった薬のことや、ミスをした原因など、1時間近くかけて振り返り、新しい知識をインプットする。今同じことをやれと言われたらできる自信がないくらい(笑)、自分でもよく頑張ったなと思います。」その後、2つの店舗で経験を重ね、昨年5月に管理薬剤師として現在の店舗に着任した。「入社した頃は、患者様の顔が覚えられずによく注意されましたが、今は患者様の顔を見ると、その方の薬歴が頭に浮かぶようになりました。管理薬剤師という立場になり、自分のことだけではなく、まわりの動きを見ながら、患者様にとって最適な対応ができるようにと努めています。」

### 後輩たちの役に立ちたい

入社1年目から薬剤師の採用プロジェクトに携わっている吉田さん。身近な人、特に後輩たちの役に立ちたいという思いが強いという。「プロジェクトでは、店舗

見学の受け入れや、薬学実習生の本部研修などを担当しています。特に本部研修では、4-5年生という、就活に向けて動く時期の学生に寄り添ってお話をさせていただくので、こちら自然と力が入りますし、学生から頼りにしてもらえたときはとてもやりがいを感じます。また説明会用の資料作成や採用SNSの運営など、普段の薬剤師業務の中ではやらないことも経験できて、自身のスキルアップにも繋がっていると思います。」

### 「頼りにされたい」が モチベーション

目標に向かって努力を重ね、着実に歩んできた吉田さん。今後の展望について聞いてみた。「もっと経験を積んで、将来はSVとして複数の店舗を率いていく立場になりたいと思っています。自店はもちろん、担当するエリアの店舗のために精進することで、みなさんから信頼され、喜んでいただけるようなSVを目指して、今できることを着実に頑張りたいです！」